



---

簡単な方法

# 芝刈り機を維持する

# 要件

---

- ツール

- ちりとりとブラシ
- 芝刈り機
- 安全手袋
- ソケットセット
- ワイヤブラシ

- 材料

- 油
- ガソリン
- ぼろ
- スパーク  
プラグ
- WD40

# 1.安全



- 安全手袋を着用してください
- スロットルをオフの位置にします
- スパークプラグを外します。



## 2. クリーン



ちりとりブラシを使用して、外側に堆積した汚れ、汚れ、草を取り除きます。





### 3.潤滑剤を塗布します

---

以下にWD40を適用します。

- ホイール
- スロットルケーブル
- 高さアジャスター

雑巾で余分なWD40を拭き取ります





## 4. スパークプラグ



- ソケットセットを使用してスパークプラグを取り外します。
- ワイヤブラシで清掃します

注：スパークプラグを交換する場合は、クロススレッドにならないように、できるだけ指でねじ込んでください。次に、ソケットで締めます。

## 5.エアフィルター



- エアフィルターのカバーを外します
- 軽い毛ブラシで掃除
- 注：エアフィルターが汚れている場合は、新しいエアフィルターと交換してください。







## 6. キャッチャー



- 芝刈り機からキャッチャーを取り外します
- ホースを使用して、キャッチャーを完全に洗浄し、洗い流します。



## 7. アンダーサイド



- 芝刈り機を傾けて下を確認します
- ブラシを使用して汚れ/草を取り除きます
- ブレードの損傷を検査する
- 注：芝刈り機を逆さまにしないでください。ブレードが損傷している場合は、(07) 4046 8050までお知らせください。





## 8.オイル



- オイルコンパートメントのキャップを取り外します
- オイルゲージでオイルレベルを確認します
- オイルが少ない場合は補充します
- 注：オイルが黒ずんで汚れている場合は、排出して交換する必要があります。



## 9.準備完了！



- 上級者向けのヒント-芝刈り機にガソリンを追加するのは、使用前に芝刈り機が古くならないようにするためだけです。

